



書類の場所が丸わかり！ 文書管理で業務の効率アップ♪

「文書管理」という業務に馴染みはありますか？

これは社内で作成・使用する文書を適切に保管し、一定期間保存ののち廃棄するまでの一連の業務です。弊社では文書管理を会社全体で行う大切な業務と位置づけています。



文書管理の目的は、業務効率化の観点から「必要な文書を」「必要な人が」「必要なときに」「すぐに取り出し利用できる」ための取り組みです。弊社の文書管理のポイントを2点ご紹介します。

◆ファイルに適切な名前を付ける

文書を保管するファイルには全て背表紙をつけます。「背表紙を見たらどんな文書が入っているか一目

瞭然」という状態であれば、担当者以外でもすぐに必要な文書を取り出すことができるからです。既存のファイルの名前も分かりやすいものになるよう随時見直しています。

◆文書分類表での管理

弊社に保管・保存されている文書は全て「文書分類表」というリスト上で参照できます。

この分類表にはファイル名や保管場所などが記載されており、文書を取り出し、適切な場所に戻すことがスムーズにできます。また、文書の追加・削除・ファイル名の変更をすぐに反映し、常に最新の状態を保っています。

社内の整理という観点からも、担当業務の文書ファイルがいっぱいになっていたら、分類や整理をしてみるところから始めてみませんか。
(大野佑輔)



全社員が仕事も生活も充実した「パワーネットスタイル」を実現するために！

【5月のスローガン:電話対応】取り次ぎは10秒以内に!迅速・正確な電話対応を実践する

お客様が貴重な時間を割いてかけてくださった電話。いつかかってきても、お待たせすることなく迅速・正確な対応ができるように、下記の項目を意識して対応しています。

①電話に出る前の事前準備(1コール目)

- (1) 電話機のディスプレイを見てどこからの電話かを確認
- (2) 笑顔と笑声(普段より明るい声)の準備
- (3) メモの準備

②電話に出る(2 コール目)

- (1) 「はい、パワーネットの青山でございます」と出る。3コール以上鳴った場合は「お待たせいたしました」を前につける
- (2) AOH(明るく、大きな声で、はきはきと)で発声する

③話す順番と取り次ぐスピード

- (1) 名乗る(会社名+名前)→相手を確認→挨拶→担当者に取り次ぎ
- (2) 迅速かつ正確に、10秒以内に担当者に取り次ぐ

④担当者不在時の対応

- (1) お詫び: 「申し訳ございません。あいにく〇〇は席を外しております」
- (2) 状況を伝える: 「14時頃には戻ってくる予定です」「14時」と時間を伝えることで瞬時に理解ができる
- (3) 提案する: 「よろしければ私がお伺いしましょうか」と言って、用件を正確に聞き取り復唱する

⑤終わりの挨拶

「私、青山がお伺いいたしました」と最後も名乗り、相手が切ってから受話器を置く

⑥電話終了後の確認

担当者が戻ってきたら必ず口頭で、用件を伝える

(青山真由美)

電話をかけた方にとっては、電話に出た者が「会社の顔」ですよね。第一応答者の正確な対応によって会社の印象が上がるので社員全員でこのスローガンを実践し、お客様にとって気持ち良いと思っていただける対応を日々目指しています。
(瀧口千尋)

社員が健康で幸せに働ける快適な職場づくり



～災害への備え～

いざという時のために準備しておこう!

災害は、いつ起こるか分かりません。社員とその家族が安全に避難できるように、日ごろから「いざ」というときの為に準備しておくことを全社で取り組んでいます。

■すぐできる災害の備えを3つご紹介します

①避難場所の決定

勤務中災害に対し、避難する場所を決め、社内に避難経路を示した地図を張り出しました。また、社員は家族間での避難場所もそれぞれに決めました。

②避難グッズの準備

必要なものを緊急時に持ち出せるようにバッグにまと

めておくよう共有しました。中身は水、食料品(レトルトご飯や缶詰)、トイレトーパーやビニール袋などの日用品、薬、携帯電話の予備バッテリー、手回し充電式などのラジオ、懐中電灯、ライター、ロープ、ガムテープ、軍手など。カセットコンロとボンベ、缶切り・ナイフなどもあると安心ですね。

③防災アプリの登録

「香川県防災ナビ」をスマートフォンにダウンロードし、災害情報をいち早くキャッチできるようにしています。

これらを共有することで社員の防災に対する意識が上がりました。社員は、大切なパートナーです。いざという時に全員が安全に避難できるように情報収集と発信をしていきましょう。
(山本佳子)

著者は百二十歳まで生きたい生きられると思っている。
現在、日本人の平均寿命は、女性が八十七・三歳、男性が八十一・二五歳。いずれも百歳に迫るのではないかと言われている。
日本人の胃がんの発生率は欧米諸国の五倍以上！
「防げる死」が放置されている。助かる病気で死ぬなんてバカらしい。情報を広く知らせるべきだと痛感した。
二〇一六年、予防医療普及協会を仲間とともに立ち上げた。
本書は、著者自身が日本の最先端医療の現場取材し、まとめたものだ。
そこで見たのは医療及び医療技術の格段の進歩だ。百二十歳まで生きられる可能性が急速に高まったことを肌で感じた。
本書は、目次をみればわかると思うが、「えっ、これが医療なの」と思っようなユニークなものも多く取り上げられている。読んでいただけで楽しくなると思う。



本から学ぶビジネスヒント 快読良書

120歳まで生きたいので最先端医療取材してみた

堀江貴文著 祥伝社 ¥840円+税

NPO法人働く女性研究会より 子ども食堂開催のお知らせ♪

【メニュー】

チキンライス、野菜炒め、スープ

【日時】

2020年6月27日(土)12時～13時

【場所】みら☆スタ広場

(丸亀市七番丁69番地)

【お問合せ・お申込み】

TEL:(0877)55-2921

☆パワーネット地域ボランティアチームが協力しています♪



(代表 谷淵陽子)

目次を紹介すると、①がん死ぬ人は少なくなる。②人間は賢くなる。③人間は賢くなる。④新しい薬、治療法ができる。⑤病になる前に治す。
その他、尿一滴でガンを検知したり、iPS細胞からミニ臓器を作ったり、脂肪がつくる酵素で老化を遅らせたり、私たちの想像以上である。
医療情報だけでなく、人工冬眠で寿命が延びる。
記憶を書き換える。第六感や磁覚を身につけるなどたくさん楽しめる。
あなたにおすすめの本だ。
ぜひ、一読を。

株式会社パワーネット ～人と企業の幸せをつなぐ地域創造企業～

- ・事業内容：
 - 正社員紹介事業
 - 業務を効率化する派遣・アウトソーシング事業
 - リーダー研修・生産性向上研修事業

・所在地：〒763-0033 香川県丸亀市中府町一丁目19番地1

・連絡先：電話 0877-58-0540 FAX 0877-58-0541
Email info@zinzai.net

2020年3月日本でいちばん大切にしたい会社大賞受賞

【表彰理由】

- ①誰でも働ける職場環境整備
- ②働けない人ゼロの活動
- ③残業ほぼゼロ有休90%以上取得



おかげさまで設立22周年を迎えました!!
←ホームページはこちら♪



ご用命の折は、ぜひご一報ください。後悔はさせません。